

*本リリースは、各社から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

2025年11月8日

サツドラホールディングス株式会社

株式会社 APR グループ

くにもとメディカルグループ

株式会社 SOUSHIN ホールディングス

株式会社鈴木商会

セイノーラストワンマイル株式会社

北都交通株式会社

北海道から始まる新たな外国人財基盤

「Hokkaido Global Community」を発足

～採用・学習・生活を三位一体で支える、道内発の定着支援プラットフォーム～

株式会社 APR グループ、くにもとメディカルグループ、株式会社 SOUSHIN ホールディングス、株式会社鈴木商会、セイノーラストワンマイル株式会社、北都交通株式会社は、外国人財の採用から教育・生活支援・定着までを包括的に推進する新たなプラットフォーム「Hokkaido Global Community」を発足いたしました。

本取り組みは、北海道における深刻な人材不足という社会課題に対応するため、観光・物流・建設・医療・介護・外食といった幅広い業界が横断的に協力し、サツドラホールディングス株式会社のグループ会社である株式会社サツポロドラッグストアが運営するリージョナルインキュベーションスペース EZOHUB がプロジェクトマネジメントを担います。EZOHUB の札幌拠点である EZOHUB SAPPORO を地域との交流を生むコミュニティ拠点として、教育支援を担う株式会社明光キャリアパートナーズや株式会社セイノースタッフサービス、生活支援を担う株式会社グローバルトラストネットワークス（GTN）と連携し、外国人財が安心して「働き・学び・暮らす」ことのできる共通基盤を整備・提供するものです。



*その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

*本リリースは、各社から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

1. 充足の背景と目的

北海道では人口減少と人手不足が進み、観光・医療・介護・物流・建設・外食など地域の基盤産業における人材確保が大きな課題となっています。従来は企業単独で採用・教育・支援を行ってききましたが、コストやノウハウの不足から定着につながりにくい状況がありました。

そこで本プラットフォームは、教育・生活支援を専門機関と組み合わせた共通基盤として機能し、道内外の企業・教育機関・行政・地域団体が一体となり、持続可能な外国人財定着スキームを整備します。

2. 取り組みのポイント

- **共通採用・教育スキーム**：海外教育機関や道内大学と連携し、日本語教育や文化理解研修を標準化。

(教育部分は株式会社明光キャリアパートナーズ・株式会社セイノースタッフサービスが中心的に支援)

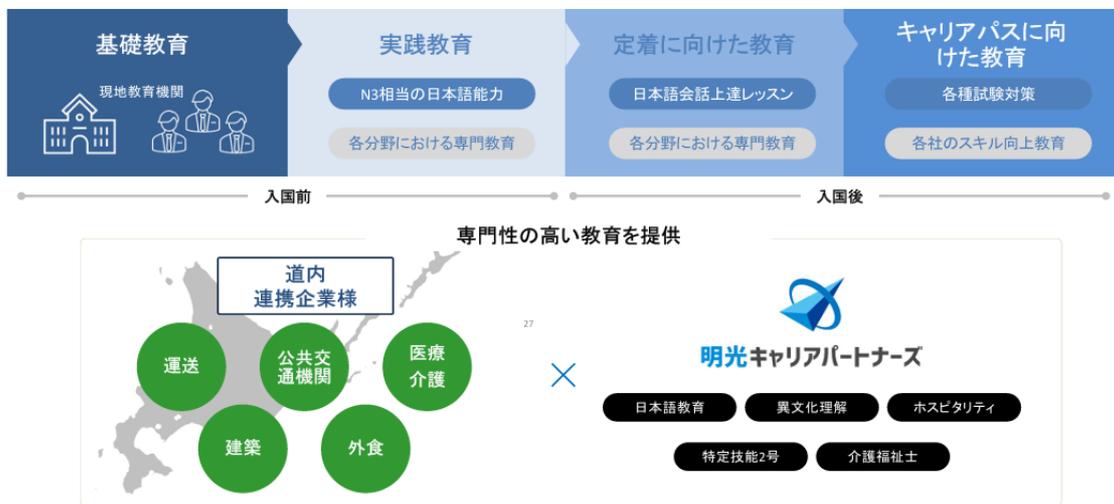


図 1.教育スキームと道内連携イメージ事例 (明光キャリアパートナーズ)

- **生活支援モデル**：住居・通信・医療・介護相談窓口などを一括で提供し、安心して暮らせる仕組みを

(生活基盤支援部分は株式会社グローバルトラストネットワークス〈GTN〉が主に担当)



図 2.ライフサポートのイメージ (グローバルトラストネットワークス〈GTN〉)

*その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

*本リリースは、各社から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

- **業界横断の人財循環**：観光・物流・医療・介護・建設・外食など幅広い分野での就労機会を創出。
- **地域共創型コミュニティ**：EZOHUB がプロジェクトマネジメントを担い、EZOHUB SAPPORO を拠点に、外国人材と地域社会をつなぐ交流の場を形成。
- **道内アカデミア**：教育機関サポートにて道内で働く外国人の日本語レベルの向上を図り、資格取得に関する情報や試験対策などの支援の勉強会を定期的を実施。また日本語教育・マナー研修などにてコミュニティ形成も構築。

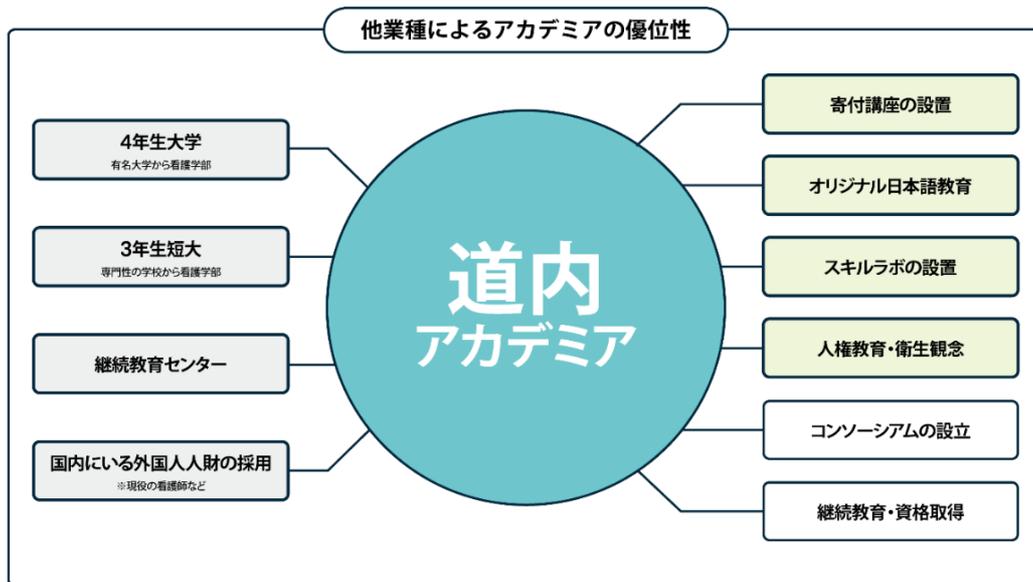


図 3.道内アカデミアのイメージ

3. プラットフォームのビジョン

本プラットフォームは、「地域と共に、外国人材が根を張り、活躍できる場を創る」ことをビジョンに掲げています。

- **多様性と共生**：国籍や職種を問わず、すべての外国人材が安心して働き・暮らせる環境を提供。
- **教育とキャリア形成**：日本語教育・資格取得支援・キャリアパス構築を通じて長期的な成長を支援。
- **地域経済への貢献**：空き家活用や地域コミュニティとの連携により、関係人口を増やし地域の持続性を強化。
- **オープンプラットフォーム**：参画企業や教育機関、行政が共同で利用できる仕組みを整え、標準化とコスト削減を実現。

これにより、単なる人材受け入れにとどまらず、教育や生活支援を専門機関と協力して整えることで、参画企業はより就労環境づくりに専念でき、地域全体で外国人材の定着を後押しします。さらに、EZOHUB が PM として中心的な役割を果たすことで、道内企業を結束させ、スムーズな運営を実現します。

*その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

*本リリースは、各社から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

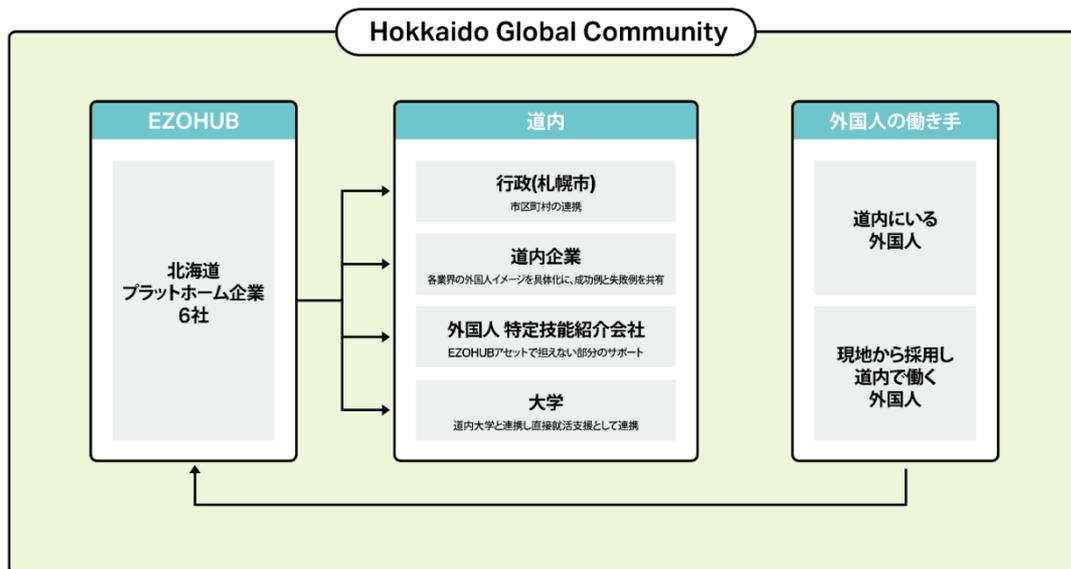


図 4. Hokkaido Global Community プラットフォームのイメージ

4. 各社の役割

外国人財雇用の活用と北海道での定着に向けた連携や、定期的な勉強会や交流会などを実施する。

5. 参画企業・団体一覧

企業・団体名	URL	備考
株式会社 APR グループ	https://apr-inc.net/	
株式会社 SOUSHIN ホールディングス	https://k-soushin.co.jp/company/	
株式会社鈴木商会	https://www.suzuki-shokai.co.jp/	
くにもとメディカルグループ	https://kunimoto-hp.com/group/	
株式会社グローバルトラストネットワークス	https://www.gtn.co.jp/	生活支援
サッドラホールディングス株式会社 (EZOHUB)	https://ezohub.jp/	プロジェクト マネジメント
セイノーラストワンマイル株式会社	https://slo.co.jp/	
株式会社セイノースタッフサービス	https://www.seino-ss.jp/	教育支援
北都交通株式会社	https://www.hokto.co.jp/company/	
株式会社明光キャリアパートナーズ	https://meiko-career.jp/	教育支援

◀本件に対するお問い合わせ▶

詳しい資料や説明をご希望の方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

Hokkaido Global Community 準備事務局 (EZOHUB SAPPORO)

Mail : h_yoshida@ezohub.jp

*その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。